



連絡先：

Kathy Chung

ARRI Asia マーケティングマネージャー

+852 2234-8905

kchung@arri.asia

Darlene Dy

ARRI Asia マーケティング コミュニケーション担当者

+852 2234-8922

ddy@arri.asia

即時配信向け

ARRI がマルチカメラ撮影に特化した新製品「AMIRA Live カメラ」を発表

- AMIRA Live は「ARRI マルチカメラシステム」を搭載
- ダイレクトもしくはケーブルレスでカメラ本体とファイバーバックエンドが接続可能
- ライブ放送に理想的な、すっきりと見やすいカメラ構成
- ソフトウェアアップデート SUP 6.1 による新機能の追加とマルチカメラ機能の拡大
- 直接ビューファインダー インターフェースに接続でき、カメラ設定の調整にも使用可能な新しい VMM-1 モニター

2021 年 3 月 3 日、ドイツ・ミュンヘン – ARRI が、AMIRA の新機種「AMIRA Live（アミーラ ライブ）」を発表しました。マルチカメラでのライブ配信に特化した設計で、カメラ本体とファイバーアダプターをつなぐ外部ケーブルをなくし、すっきりと快適な撮影を実現。さらに、ライブプロダクションのためのより信頼性の高い設定が可能になりました。そして豊富な新機能を追加するソフトウェアアップデートと VMM-1 オンボードモニターにより、システムカメラのような高い効率性を備え、まるで映画のような迫力ある映像撮影ができます。

マルチカメラ放送に特化した他の Super 35mm シネマ系カメラのように、従来のアミーラには、SMPTE 311M カメラ信号を伝送するためにカメラを数本の外部ケーブルでファイバーバックエンドに接続する必要がありました。しかし、ライブ放送時にこのようなケーブルがあると、誤って接続を切断したり、



足を引っかけるなど、予期せぬ事故の原因となります。アミーラライブにはこのようなリスクの心配がなく、すっきりと見やすいカメラ設定でカメラオペレーターはスムーズに撮影を行うことができます。

ケーブルレスデザインを取り入れたことで、マルチカメラ放送に使用されるシステムカメラと多くの共通点がありますが、システムカメラには 2/3 インチセンサーが使用されている一方、アミーラライブのセンサーには ALEXA（アレクサ）と同じデザインのスーパー-35mm フォーマットセンサー「ALEVIII」が採用されています。ALEVIII は全体的なクオリティが非常に優れたセンサーとして世界中の映画業界でよく知られており、さらに ARRI の洗練されたカラーサイエンスを採用することで、アミーラライブユーザーはハイエンドな映画、テレビ番組、OTT に引けを取らないハイクオリティなライブ映像を撮影することができます。

ARRI のシステムアプローチとさまざまな機能の継続的な強化を反映し、アミーラライブでは新しい SUP 6.1 ソフトウェアアップデートが利用可能で、その多くの改良点の中には、ノイズリダクションの改善、シャープネスの設定範囲の拡大、欠陥画素の補正、起動の高速化などがあります。

今回のアップデートでは、ビューファインダーイメージを表示するグリーンタリーディスプレイ機能が追加され、VTR やユーザー ボタンを使用したインターモムトーカバックが可能になり、カメラを肩に乗せて撮影するときのコミュニケーションが容易になります。

また、この SUP 6.1 により、Cforce mini RF モーター使用時にも、リモートコントロールパネルを使用したアイリスのコントロールに他のデバイスを追加する必要がなくなりました。これにより、現場のクリエイティブな要求に柔軟に対応できます。従来のシステムカメラレンズと同様のワークフローで、同じくらい簡単に映画製作プライムおよびズームレンズが使用できるようになりました。

新しいアミーラライブには ARRI の VMM-1 モニターが搭載されています。この幅広い用途に滞在する 10 インチのオンボードモニターは、カメラビューファインダーインターフェースにダイレクトに接続でき、カメラコントロールパネル CCP-1 にデイジーチェーン接続することもできます。これにはコントラスト、カラー、バックライト、ピーキング（ピーキングのオン・オフスイッチもあります）調節機能、フロントサイドタリーの物理的なオン・オフスイッチ、2 つのカメラユーザー ボタンがあります。ARRI の調節可能で素早くリリースできる VMM-1 やマルチカメラ設定のために設計された「モニター ヨーク サポート MYS-1 ブラケット」がモニターに付属しています。



アミーラライブは、本日からご注文いただけます。プロトタイプはすでにプロの放送で使用されており、アリーナで活躍するドイツのマジシャン、アルリッヒブラザースやテレビトークショー、デビッド・ゲッタ・プロダクションなどでも使用されています。

ARRI マルチカメラシステム

ARRI Multicam には、専門業者 DTS との提携により開発された簡易統合できる SMPTE 311M ファイバー伝送システムが搭載されています。

ARRI カメラとファイバーシステムの組み合わせにより、ライブ伝送システムがまるで映画のような迫力満点の映像を効率的に実現してくれます。放送施設やステージディスプレイ、OB バンやスタジオのような標準的な制作環境を使用したソーシャルメディアチャンネルに同時にライブ HD や UHD 信号を発信しながら、ポストプロダクションやフィニッシング、スローモーション効果の追加のためにインカメラで撮影することができます。

ARRI マルチカメラは、業界水準のソニー リモートコントロールパネル (RCP) でコントロール可能で、技術者が使い心地のよいツールを引き続き使用することができます。このシステムでは、ENG スタイルの PL レンズ、B4 レンズ（ボックスレンズ、EF レンズを含む）や、ハイエンドの映画やテレビの制作で一般的に使用されているシネマスタイルのレンズに、ソニーの RCP イメージパラメータとアイリスコントロールを行うことができます。

ARRI カメラプロトコル CAP を通して、LUT や設定ファイルなどあらゆる関連したカメラパラメーターに対応する「Skaarhoj RCP V2」なら、細かな設定ができ、さらに柔軟で高性能のコントロールパネル操作が可能です。最先端の RCP 操作で、従来の RCP のワークフローはそのままに、標準の RCP よりもずっと高い性能を実現します。

アミーラライブと ARRI マルチカメラシステムについてのさらに詳しい情報は、ARRI 公式ホームページをご覧ください。

<http://www.arri.com/amiralive>

ARRI について：

「Inspiring images. Since 1917. (新たな活力を生み出すイメージ。Since 1917.)」ARRI は映画のグローバル企業であり、世界中で約 1,200 名のスタッフを有しています。ARRI は、創設者である August Arnold と Robert Richter



の名にちなんで名付けられ、ドイツのミュンヘンに設立されました。ミュンヘンの本社以外にも、ヨーロッパ、南北アメリカ、アジア、オーストラリアに子会社を保有しています。

ARRI グループは、カメラシステム、照明、撮影関連機器のレンタルといった、映像制作のための創造性や未来のテクノロジーに関する幅広い事業を展開しています。ARRI は、映画・放送・メディア産業におけるカメラおよび照明の先駆的な設計・製造、システムソリューションを行い、グローバルに販売・サービスを展開しており、デジタルカメラ、レンズ、カメラアクセサリー、アーカイブ技術、ランプヘッド、照明アクセサリーなどを開発・製造しています。独自の技術を提供するだけではなく、ARRI Rental は世界中のプロの映像制作会社やクリエーターにトップクラスのサービスやカメラ、照明、グリップパッケージといった機器を提供しています。

その技術と業界への貢献は高く評価されており、映画芸術科学アカデミーより科学技術賞を 19 回授賞しました。

各拠点と詳細については、ARRI 公式ウェブサイト (www.arry.com) をご覧ください。